

令和3年度温室効果ガス排出状況

町では、第3次玖珠町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)を策定し、温室効果ガス排出量の削減目標の実現に向けて、さまざまな取り組みを行い、温暖化対策の推進を図っています。
令和3年度の町事務事業に伴う温室効果ガス排出量の調査結果を報告します。

1. 温室効果ガス総排出量

町の事務事業に伴う令和3年度の温室効果ガス総排出量は、1,446 t-CO₂ でした。第3次計画の基準年の令和元年度総排出量1,277 t-CO₂に比べ13.23%増加しています。

		H26	H27	H28	H29	H30	基準年 R1	R2	R3	基準年比
温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算値)	t-CO ₂	1,400	1,366	1,464	1,471	—	1,277	1,326	1,446	13.23%

2. エネルギー種類別温室効果ガス排出量

エネルギー種類別の温室効果ガス排出量は、電気が全体の約56%を占めており、第3次計画の基準年の令和元年度から21.86%増加しております。これは、コロナウイルス感染拡大防止のため、ここ数年施設の利用制限やイベントの中止などがあり、施設の利用率が下がっていたものが、経済活動の再開により、施設等の利用が増加したためと考えられます。

(単位:t-CO₂)

エネルギー別	基準年 R1	R3	基準年比	R3における エネルギー割合
灯油	145	145	0.00%	10%
軽油	48	36	-25.00%	2%
A重油	175	159	-9.14%	11%
LPG	62	125	101.61%	9%
ガソリン	180	168	-6.67%	12%
電気	668	814	21.86%	56%
計	1,278	1,447		

3. 今後の取り組み

第3次実行計画に基づき、温室効果ガス排出量の削減に向け、施設設備の改善や物品購入時に環境負荷の低減を図り、また、庁舎をはじめとした公共施設における電気、燃料の使用量の削減に努めます。